

様式第1号（第6条関係）

申請日を記入

令和6年1月20日

伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金交付申請書兼請求書

伊予市長 様

法人の場合は会社の所在地を
個人の場合は、住所を記入

申請者 所在地 伊予市米湊●●●番地
名 称 ●●●●株式会社
代表者氏名 代表取締役 ●● ●●

伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金の交付を受けたいので、下記のとおり申請
します。

別紙の計算書で算定した結
果、補助上限を超える場合は
上限金額を記入する。
旅館業法 500万円
住宅宿泊事業法 250万円

記

1 支援金交付申請額 金632,000円

2 交付を受けようとする宿泊施設

旅館業法の許可を得ている者
は宿泊施設の名称を、住宅宿
泊業法の届出をした者は、届
出番号を記入し、複数の施設
を運営する者は、全ての施設
について記入すること。

名称又は届出番号	●●●●ホテル
所在地	伊予市中山町中山●●●●番地

宿泊施設の所在地を記入

3 添付書類

- (1) 旅館業法による許可証又は住宅宿泊事業法による届出標識の写し
- (2) 市税を完納していることが証明できる書類 伊予市の完納証明書を提出し取得すること。
- (3) 伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金交付金額計算書（様式第1号別紙）
- (4) 同意・宣誓書（様式第2号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

旅館業法に基づき営業している事業者はこちらの様式を添付

様式第1号別紙その1（第6条関係）

伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金交付金額計算書（旅館業法）

施設名称又は届出番号	●●●●ホテル
------------	---------

各月の昨年同月比の差額を**税抜金額**で記入
令和5年の宿泊料金－令和4年の宿泊料金

年月	支援金単価 600円－宿泊料金の差 (a)			人泊数 (b)	補助金額 (a)×(b)
令和5年1月	600円－	0円＝	600円	100人泊	60,000円
令和5年2月	600円－	0円＝	600円	100人泊	60,000円
令和5年3月	600円－	0円＝	600円	100人泊	60,000円
令和5年4月	600円－	0円＝	600円	100人泊	60,000円
令和5年5月	600円－	0円＝	600円	100人泊	60,000円
令和5年6月	600円－	0円＝	600円	100人泊	60,000円
令和5年7月	600円－	100円＝	500円	50人泊	50,000円
令和5年8月	600円－	100円＝	500円	50人泊	50,000円
令和5年9月	600円－	100円＝	500円	50人泊	50,000円
令和5年10月	600円－	100円＝	500円	50人泊	50,000円
令和5年11月	600円－	0円＝	600円	60人泊	36,000円
令和5年12月	600円－	0円＝	600円	60人泊	36,000円
昨年同月比で値下げを行った事業者は0円を記入する。					632,000円

備考

- 複数の宿泊施設を運営する者は、宿泊施設ごとに本様式を作成すること。
- 各月の人泊数の内訳が分かる資料を添付すること。

【宿泊料金の考え方】

- ・シングル素泊りの宿泊料金とする。
- ・部屋が複数ある場合は、シングル素泊りの宿泊者に対して、通常案内する部屋の宿泊料金で算出すること。

- 各宿泊施設の任意の書式で可
ただし以下の点に留意すること。
- ①月毎の人泊数が分かるように
集計されたものであること。
 - ②複数の施設を運営する者は、施設毎
の内訳が分かる資料であること。

住宅宿泊業法に基づき営業している事業者はこちらの様式を添付

様式第1号別紙その2 (第6条関係)

伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金交付金額計算書 (住宅宿泊業法)

年月	支援金単価 300円－宿泊料金の差 (a)	人泊数 (b)	補助金額 (a) × (b)
令和5年1月	300円－ 0円＝ 300円	200人泊	60,000円
令和5年2月	300円－ 0円＝ 300円	200人泊	60,000円
令和5年3月	300円－ 0円＝ 300円	200人泊	60,000円
令和5年4月	300円－ 0円＝ 300円	200人泊	60,000円
令和5年5月	300円－ 0円＝ 300円	200人泊	60,000円
令和5年6月	300円－ 0円＝ 300円	200人泊	60,000円
令和5年7月	300円－ 50円＝ 250円	200人泊	50,000円
令和5年8月	300円－ 50円＝ 250円	200人泊	50,000円
令和5年9月	300円－ 50円＝ 250円	200人泊	50,000円
令和5年10月	300円－ 50円＝ 250円	200人泊	50,000円
令和5年11月	300円－ 0円＝ 300円	120人泊	36,000円
令和5年12月	300円－ 0円＝ 300円	120人泊	36,000円
昨年同月比で値下げを行った事業者は0円を記入する。			632,000円

備考

- 複数の宿泊施設を運営する者は、宿泊施設ごとに本様式を作成すること。
- 各月の人泊数の内訳が分かる資料を添付すること。

【宿泊料金の考え方】

- ・シングル素泊りの宿泊料金とする。
- ・清掃料金を徴収している場合は、宿泊料に加えた金額で算定すること。
- ・部屋が複数ある場合は、シングル素泊りの宿泊者に対して、通常案内する部屋の宿泊宿泊料金で算出すること。

- 各宿泊施設の任意の書式で可
ただし以下の点に留意すること。
- ①月毎の人泊数が分かるように
集計されたものであること。
 - ②複数の施設を運営する者は、施設毎
の内訳が分かる資料であること。

同意・誓約書

私は、「伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金」を申請するに当たり、下記の内容について同意・誓約します。

記

- 1 伊予市宿泊施設燃料物価高騰対策支援金交付要綱第3条に定める要件を全て満たしています。
 - 2 暴力団又は暴力団員でないことを確認するため、市が関係機関に照会することに同意します。
 - 3 市長が必要と判断した場合、申請書類に記載された情報を他の官公署等に照会、及び提供することについて同意します。
 - 4 支援金の交付を受けた後も、事業を継続する意思があります。
 - 5 偽りその他不正の手段により支援金の交付を受けたとき、支援金の受給後に交付要件に該当しないことが判明したとき及び支援金の交付の条件に違反したときは、既に交付を受けた支援金を返還します。
 - 6 支援金の受給後であっても、市が必要に応じて実施する調査等に協力します。
- この同意・誓約書の内容は、事実と相違ありません。

申請日の日付に合わせる。

令和6年1月20日

伊予市長 様

法人の場合は会社の所在地を
個人の場合は、住所を記入

所在地 伊予市米湊●●●番地

名称 ●●●●株式会社

代表者氏名 代表取締役 ●● ●●

印

（署名又は記名押印）

愛媛県指令 ● 中局生 第 ●●●● 号

住 所 伊予市米湊●●●●番地

氏 名 株式会社●●●●●●
代表取締役 ●●●●

令和○年○月○日付けで申請のあった旅館業営業は旅館業法第3条の規定により次のとおり許可する。

令和○年○月○日

愛媛県中予保健所長 三木 優子

- 1 営業施設の名称 ●●●●●ホテル
- 2 営業施設の所在地 伊予市米湊△△△△△
- 3 営業の種別 旅館
- 4 許可の条件 無し

交付を受けようとする宿泊施設の欄には、こちらに記載されている名称及び所在地を記入すること。

住宅宿泊事業(民泊) Private Lodging Business



【 届出済 】
CERTIFIED

交付を受けようとする宿泊施設の欄には、こちらの届出番号を記載すること。

届出番号 Number	第 M38●●●●●号
届出年月日 Date of Notification	R- ○年 ○月 ○日

愛媛県知事